

横浜市特別講演会

知ろう 学ぼう 放射線

～放射線の基礎知識と影響について～

東京電力福島第一原子力発電所の事故に関する話題が報道され、放射線という言葉が急に身近になりました。でも、放射線って一体どういうものなのでしょう？ 様々な情報が飛び交う中、あらためて放射線について学んでみませんか。

日時 平成23年9月5日(月) 14:00～16:30
(受付は13:30から開始します。)

場所 神奈川県民ホール 大ホール
(横浜市中区山下町3-1)

みなとみらい線 日本大通り駅 より 徒歩約6分
JR 根岸線・市営地下鉄関内駅 より 徒歩約15分
(※ 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。)



募集 横浜市民1000人(市内在住・在勤・在学の方も含む) 事前申込み先着順 参加費無料
(この講演会は、教職員・保育士等の市職員研修も兼ねています)

～ プログラム ～

- 第1部** 14:00～15:00 **基調講演 1 「放射線の基礎知識」**
講師 井上 登美夫 横浜市立大学医学部放射線医学講座 教授
- 第2部** 15:00～15:30 **基調講演 2 「放射性物質に関する食品の基準等」**
講師 寺田 宙 国立保健医療科学院主任研究官
- 第3部** 15:30～16:30 **パネルディスカッション「放射線とその影響を考える」**
コーディネーター 唐木 英明 東京大学名誉教授・日本学術会議副会長
パネリスト 井上 登美夫 横浜市立大学医学部放射線医学講座 教授
寺田 宙 国立保健医療科学院首席主任研究官
豊澤 隆弘 横浜市保健所長

～ 申込方法 ～

往復ハガキまたはEメールで必要事項(①氏名、②住所、③電話またはEメール)を記入し、申してください。

(申込は、ハガキ1枚につき2人まで(メールは1件につき2人まで)です。)

質問のある方は、申込時にご記入ください。

(回答は講演会で行いますが、時間の関係上、すべてのご質問にお答えできない場合もあります。)

保育・手話を希望する方は、その旨もご記入ください。

- ・ ハガキでの申込先 …… 〒231-0017 横浜市中区港町1-1
横浜市健康福祉局健康安全課 講演会申込窓口 あて
- ・ Eメールでの申込アドレス …… kf-entry@city.yokohama.jp

申込締切日: 平成23年8月25日(木)(ハガキは当日消印有効)

申込締切日前でも定員に達し次第、申込受付は終了します。
(定員に達した後お申込された方には、ハガキまたはEメールにてその旨ご連絡します。)

主催:横浜市 お問い合わせ先…電話:045-671-2470(FAX:045-664-7296)

往復ハガキでの申込方法

- 往信ハガキと返信ハガキの記載事項を間違えないようにしてください。

【往信ハガキ】

- 裏面に「氏名」「住所」「連絡先」を記入します。
- ハガキ一枚につき申込は2人までです。2人の場合、それぞれ氏名をご記入ください。
- 質問や保育・手話をご希望する場合、余白に記入してください。

(表面)

(裏面) (参加希望者が2人の例)

50	〒231-0017	横浜市健康福祉局健康安全課 講演会申込窓口 宛	横浜市 中区港町 1-1
----	-----------	-------------------------------	--------------------

1	申込者氏名 ・横浜 太郎 ・横浜 花子
2	申込者住所
3	申込者連絡先

【返信ハガキ】

- 表面にお申込される方の「郵便番号」「住所」「氏名」を記入してください。
- 裏面には何も記入しないでください。

50	返信
お申込される方の 郵便番号 住所 氏名 をご記入ください。	

※お申込みいただいた個人情報、本講演会の管理以外の目的には使用しません。

◇コーディネーター・講師紹介◇

コーディネーター

からき ひであき
唐木 英明氏

東京大学名誉教授・日本学術会議副会長

1964年東京大学農学部獣医学科卒、東京大学農学部助手、同助教授、テキサス大学ダラス医学研究所研究員、東京大学農学部教授、東京大学アイソトープ総合センターセンター長などを経て2003年東京大学名誉教授。2008年から日本学術会議副会長。食品安全委員会リスクコミュニケーション専門調査会の専門委員、世界健康リスクマネジメントセンター国際顧問を務めるとともに、「食の信頼向上をめざす会」会長としても、食と安全に関する誤解の是正と正しいリスクコミュニケーションの普及に力を入れている。獣医師。農学博士。

講師

いのうえ とみお
井上 登美夫氏

横浜市立大学大学院 医学研究科 放射線医学 教授

1977年群馬大学医学部卒、同年群馬大学教務部医学部放射線医学講座入局し、1982年関東通信病院放射線科を経て、群馬大学医学部核医学講座助教授。1994年米国テキサス大学 M. D. Anderson がんセンター診断放射線部核医学部門に留学し、1995年群馬大学医学部核医学講座助教授、2001年横浜市立大学医学部放射線医学講座教授となり、2008年8月～2011年4月横浜市立大学先端医学科学研究センター長を兼任し、現在に至る。1983年第21回日本核医学会賞。日本核医学会 評議委員。

講師

てらだ ひろし
寺田 宙氏

国立保健医療科学院 生活環境研究部 特命上席主任研究官

1991年九州大学農学部農芸化学科卒、1993年九州大学大学院農学研究科遺伝子資源工学専攻修士課程卒。1993年国立公衆衛生院放射線衛生学部採用、国立保健医療科学院生活環境部、国立保健医療科学院研修企画部を経て、現在、国立保健医療科学院生活環境研究部に所属。

おもな研究実績

「輸入食品中の放射性核種に関する調査研究(2009年～)」

「食品中の放射性核種の摂取量調査・評価研究(2010年～)」